

魔法のフランジ

ポン付けで触媒が4センチ上がる



ステンスフランジ
●2枚セット

純正の触媒位置



ステンスフランジをエンジン側と触媒の間に挟み込むことで、触媒の角度が変わり、その結果マフラーの底上げに繋がるのだ。

ステンス装着後の触媒位置



20セルシオ用
触媒底上げキット
“ステンス”

STEALTH

センス tel.046-239-0117 <http://www.sensebrand.jp>



ステンスキット
(フロントストレート)

●ステンスフランジ、ステンレスフロントパイプ、ステンレスガスケット、ステンレスボルト&ワッシャー、リングガスケット付属



底上げセンターパイプ
(サブサイレンサー付)

●センターパイプ、強化ゴムブッシュ付属

◆ PRICE

ステンスキット (フロントストレート)	7万7700円
ステンスキット (フロントサブサイレンサー付)	9万6600円
底上げセンターパイプ (ストレート)	5万2500円
底上げセンターパイプ (サブサイレンサー付)	6万7200円

Before



触媒～フロントパイプ前半



フロントパイプ後半



センターサブサイレンサー



純正は触媒だけでなくマフラー全体が低い

20セルシオの純正の腹下。斜め下を向いた触媒からフロントパイプにそのままの角度で繋がりが、カクッと折れてリア側に伸びているのが分かる。このカクッと折れた部分が高いのはもちろん。フロントパイプ自体も太い。また、フロントパイプ、センターパイプとどちらにもサブサイレンサーが付いており、メンバーより低い位置にあるため、ここも磨りやすい。

After



触媒～フロントパイプ前半



フロントパイプ後半



センターサブサイレンサー



触媒が上がったことで全体的に大幅アップ

こちらはステンレスキット(サブサイレンサーなし)も底上げセンターパイプ(サブサイレンサー付)を装着したもの。例のカクッと折れた部分が高らなくなり、そのままの高さでセンターパイプへ繋がっていきため、マフラー全体の位置がアップ。これはフロントのサブサイレンサーなしのバージョンだが、それでも純正よりかなり高い位置に付くので磨る心配はない。

Sense STEALTH Debut.



センス代表
結城 啓一朗

「ステンレスは今後マフラー底上げキットとしてシリーズ化していきます。次は17マジスタ用を開発する予定なので、ぜひ期待してくださいね。」

「従来の底上げ加工だと、頑張ってもせいぜい2センチ程度しか上がりません。それ以上となると、触媒を詰めるほかなかったです。でも車検や環境のことを考えると、触媒は加工したくない。そこで思い付いたのがこのフランジなんです。」

名付けて「ステンレスフランジ」。純正の触媒の入り口部(エンジン側)に挟み込む三角形のフランジであ

「従来の底上げ加工だと、頑張ってもせいぜい2センチ程度しか上がりません。それ以上となると、触媒を詰めるほかなかったです。でも車検や環境のことを考えると、触媒は加工したくない。そこで思い付いたのがこのフランジなんです。」

20セルシオとはとにかく触媒周辺を擦りやすい。オーナーならよく知っていると思うが、腹下を覗き込んでみると、触媒がニョキッと下側へ飛び出しているのだ。当然、そこに繋がるフロントパイプの位置も低くなり、ちょっとした段差でも「ガリッ」という事態となる。

「触媒の角度が変わることで2センチ底上げされます。そして専用のフロントパイプも作り直したので、これでさらに2センチ上がって、合計4センチの底上げになります。これからフランジ一式とフロントパイプをセットにしたのがステンレスキット。センターパイプは純正のままでも装着可能ですが、ウチが用意した底上げタイプに交換してもらえば、より振りにくくなりますよ。」

装着はいずれも完全ボルトオン。ボン付けでOKだ。これまで時間を掛けてワンオフしていたマフラーの底上げが、圧倒的に早く簡単に実現できるというわけ。センスに直接来られない遠方のオーナーたちには、特に嬉しいニュースだろう。

「触媒の角度が変わることで2センチ底上げされます。そして専用のフロントパイプも作り直したので、これでさらに2センチ上がって、合計4センチの底上げになります。これからフランジ一式とフロントパイプをセットにしたのがステンレスキット。センターパイプは純正のままでも装着可能ですが、ウチが用意した底上げタイプに交換してもらえば、より振りにくくなりますよ。」

「触媒の角度が変わることで2センチ底上げされます。そして専用のフロントパイプも作り直したので、これでさらに2センチ上がって、合計4センチの底上げになります。これからフランジ一式とフロントパイプをセットにしたのがステンレスキット。センターパイプは純正のままでも装着可能ですが、ウチが用意した底上げタイプに交換してもらえば、より振りにくくなりますよ。」

「触媒の角度が変わることで2センチ底上げされます。そして専用のフロントパイプも作り直したので、これでさらに2センチ上がって、合計4センチの底上げになります。これからフランジ一式とフロントパイプをセットにしたのがステンレスキット。センターパイプは純正のままでも装着可能ですが、ウチが用意した底上げタイプに交換してもらえば、より振りにくくなりますよ。」



1.触媒の入り口部にステンレスフランジを装着するとこんな感じ。下側に厚みがある分、触媒が水平に近い角度になる。



2.ステンレスキットに付属するフロントパイプのフランジ(触媒との接続部)。より磨りにくいよう、地面側の面を斜めに切り落としてある。3.センターパイプのサブサイレンサー。厚さ100ミリの薄型タイプを採用している。もちろんステンレス製。

車高短でも行ける
美味しいお店

VIP ミシュラン ×

行きたい店があっても段差があっても入れない...そんな悩みを抱えるVIPオーナーに捧げる企画。それがVIPミシュラン。全国のVIP関係者に、車高短でも入れる美味しい地元の飲食店を紹介してもらいます。

VOL.16 **VIP STYLE**

ガイド役
センス 結城サン



絶品の自家製チャーシューも大人気 超濃厚スープの名店

自他共に認めるラーメン好きの結城サンが、週に1度は必ず訪れるというのが「旭川ラーメン・いっばち」。神奈川県海老名市の人気店である。「3年前、美味しい店があるって聞いて、友人とやって来たんです。こういう噂って、実際に食べてみたら「悪くないけど...うーん」みたいなことが多いじゃないですか。でもいっばちは本当に旨かった。食べた瞬間、友人と「おおっ」って顔を見合わせましたもん」と結城サン。ラーメンはシンプルに「しょうゆ」と「みそ」の2種類のみ(それぞれチャーシューもあり)。スープは豚骨と魚介、そして根菜エキスをたっぷり注入したラードを合わせて作られており、とろみがあって超濃厚。コシのある中太の手もみ麺にほどよく絡み、味わいはまさにパワフル。「チャーシューも絶品です。トロトロに柔らかくて、味付けもしっかりしています。しょうゆもみそも美味しいんですが、いっばちに来たらぜひチャーシューメンを食べて下さい」。

今月の「舌鼓」



駐車場CHECK 難易度 ☆☆☆



駐車場は平日のみ18時～、日曜は終日利用可能。歩道に乗り上げる際には段差＆スロープがあるので要注意だが、入り口の幅は広いので、斜めから進入することができる。



清潔感のあるシンプルな店内には8席のカウンターが用意されている。皿は豚骨(本物!)で作られており、初めて見た人はちょっと驚くはず。大将の高橋祐司さん。「おかげさまで営業11年目。ぜひ濃厚スープを味わいに来て下さい」。



旭川ラーメン/いっばち



神奈川県海老名市門沢橋6-21-1
tel.046-238-5022
定休日…月曜
営業時間…12時～14時、18時～23時30分